

第1回サイエンス・コ・ラボ 実験レポート

秀光 年・特進 年 組 番 氏名 _____

期日	平成27年度6月27日(土)	テーマ	天然ビタミンEの分離回収実験
場所	宮城野校舎 化学実験室	指導教官	東北大学院・工学研究科 北川 尚美 准教授

1 実験記録（機材、手順、実験内容など）

- ・吸着剤(ガラスビーズ、イオノ交換樹脂 A, B, C, D, E)
- ・原料油(ビタミンE溶液)
- ・ガラス瓶 3本(各自) など(車用)

① 吸着操作 → ② 洗浄操作 → ③ 回収操作

(使用溶液: ビタミンE溶液) (使用溶液: エターリン)

・ビタミンE溶液を
35g加えよく振り,
15分程度放置した後、
瓶のうつし輪ごとで
上めて溶液を
移して1分離する。

・吸着剤の入った瓶の
3過布をはがし、エターリン
20gを加えよく振り,
再び車輪ごとで
上めて溶液を
移す。

(使用溶液: 酢酸エターリン溶液)

・吸着剤の入った瓶の 3過布を
はがし、酢酸エターリン溶液
20gを加えよく振り、15分程度
放置した後、再び3過布を
車輪ごとで上めて、溶液を移す。
回収液に着色が観察された
場合、操作を繰り返し、別の
回収液と記載された瓶に入
うす。

2

① 実験から分かったことや疑問点

・ガラスビーズは中性である。

・条件1~4, 条件5,6 では、色と濃さが違かった(吸着後・回収液)
→ ビタミンの多さ少なさが違った。

・洗浄液はすべて無色で変わっていた。

・回収液でもかなり差があった。

→ 2回目に回収してもまだ黄色が残った。

② 興味深かった点

・特にDとEの色の変化が大きかったところが

とても驚きだった。